

本誌 Vol. 37 No. 11(2022 年 10 月号)掲載の＜特集：外来で行う消化器がん薬物療法のコツー専門医からのアドバイス＞「3-(5)ゲムシタビン使用レジメン」(石垣和祥 著, p. 1470-1478), 表 4 の内容に誤りがございました。読者および関係者の皆様に深くお詫び申し上げます。
(電子版には訂正されたものを掲載しております) 『臨牀消化器内科』編集室

p. 1474 [表 4 GS 療法の投与方法] について, JCOG1113 の GEM 投与の矢印(↓)位置を day1, day8 に訂正します。

[誤]

◆ JCOG1113 1 コース 21 日 GEM 点滴 2 投 1 休, S-1 内服				
day	1…	8…	15…	
GEM 1,000 mg/m ²	↓		↓	
S-1 60~100 mg/body/day	←————→			

[正]

◆ JCOG1113 1 コース 21 日 GEM 点滴 2 投 1 休, S-1 内服				
day	1…	8…	15…	
GEM 1,000 mg/m ²	↓	↓		
S-1 60~100 mg/body/day	←————→			

臨牀消化器内科●前号ご案内——

Vol. 37 No. 11 特集／外来で行う消化器がん薬物療法のコツー専門医からのアドバイス

〈2022 年 9 月 20 日発行〉

巻 頭 言

東京大学医科学研究所附属病院 朴 成和

1. がん診療におけるがん薬物療法の位置づけ

- | | | |
|---------|----------------------------|----------------|
| (1)食道がん | NTT 東日本関東病院／国立がん研究センター中央病院 | 高見澤重賢, 加藤 健 他 |
| (2)胃がん | 九州大学病院別府病院, 九州大学 | 大村 洋文, 馬場 英司 他 |
| (3)大腸がん | 愛知県がんセンター | 松原 裕樹, 室 圭 |
| (4)肝臓がん | 国立がん研究センター東病院 | 澁木 太郎, 池田 公史 |
| (5)膵臓がん | 国立がん研究センター中央病院 | 奥坂 拓志 |
| (6)胆道がん | がん研究会有明病院 | 佐々木 隆 |

2. 外来療法中の悪心・嘔吐, 発熱, ポート管理

名古屋大学医学部附属病院 前田 修

3. 外来で施行可能な最新レジメンと最適な患者管理

(1)経口フッ化ピリミジン系薬物, FTD/TPI 使用レジメン

NTT 東日本関東病院 水上 拓郎, 内野 慶太

(2)プラチナ系薬物使用レジメン

近畿大学 稲垣 千晶, 川上 尚人

(3)タキサン系薬物使用レジメン

埼玉県立がんセンター 杉浦 徳子, 原 浩樹

(4)イリノテカン系薬物使用レジメン

がん研有明病院 下嵯啓太郎, 高張 大亮

(5)ゲムシタビン使用レジメン

東京大学医学部附属病院 石垣 和祥

(6)血管新生阻害薬使用レジメン

四国がんセンター 梶原 猛史, 仁科 智裕

(7)抗 EGFR, 抗 HER2 抗体薬使用レジメン

大阪国際がんセンター, 大阪大学医学部附属病院 大塚 保亘, 佐藤 太郎 他

(8)キナーゼ阻害薬使用における有害事象

北海道大学病院 原田 一顕, 小松 嘉人

(9)免疫チェックポイント阻害薬使用レジメン

杏林大学 岡野 尚弘, 長島 文夫 他